

CC-Link News



Vol.4
Jan. 2002

CC-Link協会発足1年を振り返って ~代表幹事退任挨拶~

三菱電機株式会社 杉山 彰氏

—昨年11月のCC-Link協会の発足から昨年の11月まで、幹事会の代表幹事を務めさせていただきました三菱電機株式会社の杉山です。

今般代表幹事を退任させて頂くにあたって一言ご挨拶申し上げます。

日本発のオープン・フィールド・ネットワークであるCC-Linkの普及・発展を目指しCC-Link協会が発足して以来、早くも一年が経過しました。

この一年間を振り返りますと、CC-Link協会のパートナー会員数は、設立時の134社から224社(2001年12月現在)に増加し、CC-Linkに接続可能な製品数も292製品から354製品(2001年12月現在)に広がり、CC-Linkの認知度ならびにフィールドネットワークシステム構成のし易さ共に、確実に向上してきたと思います。

また、組織運営面ではマーケティング部会、テクニカル部会の各専門部会の設立や北米、欧州、韓国、台湾、中国、アセアンの海外6カ国の支部・拠点の設立などを行い、協会活動の基本的な運営母体は確立できたと思います。さらに、CC-Linkが、半導体製造装置内に使用されるネットワークであるSAN(Sensor Actuator Network)の通信プロトコルのSEM(Semiconductor

Equipment and Material International)スタンダードに認定されたことも大きな成果と思います。

今後は、IT技術の発展に伴い、フィールドネットワークへの期待は益々高まります。この期待に応える

ためには、フィールドネットワークを実際に使用されるユーザーのニーズをよく把握し、それをメーカーの技術シーズに結び付け実現することが重要であると思います。このためには、CC-Link協会がユーザーとメーカーが議論できる場を提供し、日本発のCC-Linkならではの製造現場に適した機能・性能向上や使い易さを追求して頂きたいと思います。

また、21世紀に入って、製造業を取り巻く市場は、中国を始めとするアジアの台頭が目覚しく、グローバル化展開が重要となってきています。

昨年設立しました海外支部・拠点との連携を良くし、CC-Linkが日本のみならず、欧米やアジアにおいても使いやすいフィールドネットワークとして採用いただけるよう、活動展開のグローバル化を期待します。

最後になりましたが、この一年間ご指導・ご協力を頂きました関口会長を始め、幹事会の方々ならびにパートナーの皆さまに、この紙面をお借りして御礼申し上げます。



幹事会メンバーのみなさん

SCF、SEMICON Japan、CLPAブースへ来場者1万人!



もっとオープン&グローバルへ、CC-Link。

CLPAではFA関連の国内二大展示会であるSCF2001(2001年11月13日~16日)、SEMICON Japan(2001年12月5日~7日)に出展し、両展示会で1万人を超えるご来場をいただき盛況のうちに閉幕することができました。

「Shake Hands~もっとオープン&グローバルへ、CC-Link。~」の統一コンセプトのもと、斬新なブースデザインと照明演出をはじめ、各パートナーブース案内マップ、各パートナーブースに設置するShake Handsパネルの作成等、CLPAと各パートナーブースの運動感をより強めた出展として、日本初のオープンフィールドネットワークであるCC-Linkの勢いをアピールする絶好の場となりました。



斬新なデザインと照明演出で注目を集めたCLPAブース

CC-Link協会ブース出展パートナー一覧

(株)IAI	CKD(株)	(株)ピーアンドエフ
アイレス電子工業(株)	(株)シマデン	フェスト(株)
(株)アドパネット	神港テクノス(株)	北陽電機(株)
和泉電機(株)	住重制御システム(株)	マイコム(株)
伊東電機(株)	住友スリーエム(株)	松下電工(株)制御機器分社
ウッドヘッドジャパン(株)	第一電通(株)	三菱電機エンジニアリング(株)
(株)エー・アンド・デイ	大電(株)	三菱電機ソフトウェア(株)
SMC(株)	大和製機(株)	三菱電機(株)
HMS Industrial Networks	竹菱電機(株)	ミネベア(株)
(株)エニワイヤ	タケモトデンキ(株)	(株)安川電機
NKE(株)	(株)精本チエイン	ヤマハ発動機(株)
(株)エム・システム技研	(株)デジタル	ユニバリス(株)
オム電機(株)	(株)デプロ	横河M&C(株)
倉茂電工(株)	東洋技研(株)	横河エム・エー・ティー(株)
黒田精工(株)	東洋電機(株)	ヨシオ電子(株)
(株)コガネ	日本電気(株)	吉野川電線(株)
SUNX(株)	日本電線工業(株)	理化工業(株)
サンテック(株)	発紘電機(株)	ワコジャパン(株)



ブース内のShake HandsサロンではCC-Linkのプレゼンテーションに耳を傾けるとともに、憩いの場、説明員と来場者のコミュニケーションの場としても活用された。

PCによるコンテンツ展示で104機種という多くのCC-Link接続製品をPR。



SCF出展と併せ開催したワークショップも80名の参加と盛況。

SCF2001アンケート調査から (アンケート回収総数:6040枚)

CLPAブースではSCF来場者のフィールドネットワークに関する実態を把握し、今後のCC-Link普及活動の資源とするためにアンケートを実施しました。

Q. 貴社における採用中フィールドネットワークは?

CC-Link:4.1% (DeviceNet:3.0%、未採用:2.4%)

Q. 未採用の方で今後の採用計画は?

CC-Link:2.0% (DeviceNet:1.0%、PROFIBUS:3%)

しかし、今後も採用予定がないという回答も多く、その理由として「接続製品が少ない」、「製品の互換性がない」、「省コストにならない」、「パフォーマンスが得られない」、「知識・研究不足」等の回答がありました。

CC-Linkは現在354機種種の接続製品を擁し、メモリマップドプロファイルにより、異なるメーカー間の製品の互換性も保たれています。CLPAではこれらのCC-Linkに関する理解を深めていただくため、CC-Linkセミナーを開催いたします。ぜひご参加ください。

CC-Linkセミナー

これからCC-Linkを導入検討されている方に朗報です。CC-Linkがわかるセミナーを開催します。ぜひご参加を!

日時: 3月1日(金) 14:00~16:30
会場: 三田NNビル スペースD 東京都港区芝4-1-23 TEL03-5443-3233
<最寄駅> JR山手線田町駅・都営三田線/浅草駅、三田駅
内容: 他ネットワーク比較と動向、CC-Linkの性能・特長、適用事例紹介
申込方法: CLPAホームページの"イベント"よりお申し込みください。
参加費無料・定員50名(定員になり次第締切させていただきます)

Welcome New CLPA Members!

株式会社デンソーウェーブ

弊社株式会社デンソーウェーブは、2001年10月に株式会社デンソーより、FA事業を始めとする産業機器部門が分社・独立した会社です。FA事業ではロボットおよびその周辺機器を開発・販売しており、特にロボットはデンソー社内での1万台以上の活用実績を基に、お客様が実際の現場で「使える高機能」を目指して開発してきた製品となっています。

ロボットのコントローラ「NetwoRC」は、従来のロボットにない高機能とユーザーニーズに応える高い拡張性を実現しました。ネットワーク化に必要な豊富な機能を持っており、この度CC-Link対応の拡張ボードを製品化する事により、更にユーザーフレンドリーで使いやすいロボットとなりました。

物作りの変革が求められる中、このCC-Link対応のロボットが、情報・通信まで含めた生産システムの核となるよう、弊社は全力で取組んでいきます。皆様のご支援、アドバイスをよろしくお願ひ申し上げます。

New CLPA Members

会社名	地域
株式会社指月電機製作所	Japan
エムティティ株式会社	Japan
Credence Technologies	U.S.A
Zhejiang Supcon Co., Ltd.	China
コグネックス 株式会社	Japan

CC-Link対応製品続々登場!

パートナーメーカー各社の製品が、続々とコンFORMANCEテストを合格しています。

各製品はノイズ試験、H/W・S/W試験、組み合せ試験、インタオペラビリティ試験、エージング試験と、全て機種ごとに適合性試験を行っていますので、安心してお使いいただけます。

各製品の詳細情報・お問い合わせは、協会ホームページの"製品情報"をご覧ください。

会社名	製品名	会社名	製品名
CKD(株)	コネクタI/Oユニット	ミネベア(株)	デジタルインジケータ
ウダヘッド/IC(株)	コネクタケーブル、終端抵抗	ヤマハ発動機(株)	ヤマハロボットコントローラ
鎌長製機(株)	ロードセル指示計LC-1500	ユニバリス(株)	F156ウエイグコントローラ
東洋技研(株)	オープンネットI/F C16X-AT1	ヨシオ電子(株)	リモート4CHアナログ入出力制御装置
	オープンネットI/F C16Y-AT1	(株)IAI	CC-Link対応RCS-24Vコントローラ
フェスト(株)	VIFB-03 Valve Terminal	(株)アロメック	CC-Link SLAVE CARD
三菱電機(株)	ハンディ表示器用CC-LinkI/Oユニット	多摩川精機(株)	スマートカム変換器TA4681N100
	多回路電力計測ユニット	(株)エムシステム技研	マルチアナログ入力ユニット
	小型リモートI/Oユニット低漏れ電流タイプ	(株)デンソーウェーブ	デンソーロボットコントローラ
	計測表示ユニット(MDU)付遮断器	(株)コーレンス	CC-Link対応M12コネクタ

コンFORMANCEテスト機関紹介

神奈川県産業技術総合研究所 < <http://www.kanagawa-iri.go.jp> >

神奈川県では、1995年、県内の4つの工業系・試験研究機関を集約統合し、地域の技術開発・研究の中核機関として、新たに産業技術総合研究所(産総研)を開設しました。神奈川県産総研は、先端技術の研究開発や高度な技術情報の提供によって、企業の活動をきめ細かくバックアップするとともに、生活関連の技術開発により、県民の暮らしの向上に貢献していくことを目的としています。

企業への技術支援の一環として、神奈川県産総研は、2001年より、CC-Link協会と協力して、日本国内で公的試験研究機関として初めてCC-Linkの評価試験を開始しました。CC-Link協会が神奈川県産総研に試験に必要な機器を設置し、神奈川県産総研は企業などに対してCC-Link対応製品の適応性評価試験(コンFORMANCEテスト)を行います。さらに、CC-Link対応製品の研究開発や性能テストを支援するために、公的試験研究機関の各種資源を活用して、オープンラボとしての利用も可能です。



デストラボとしてもご利用いただけます。お問い合わせはCLPAまでお願いいたします。

専門部会活動報告

専門部会はCC-Linkおよび関連技術の普及活動を推進するために、会員間の協力によって活動を行っています。専門部会への参加は随時受付しています。参加を希望されるパートナーの皆さまは、協会のホームページ"活動部会入会案内"をご覧ください。

テクニカル部会 (参加会員数:26社)

テクニカル部会ではCC-Link仕様、コンFORMANCEテスト仕様の維持管理、各種技術動向の調査、各種技術課題の取り組み等につき、ワーキンググループを設置し活発に活動しています。

- Safety, Ethernet関連技術動向調査
- パートナーへのアンケート実施(Ethernet)
- ワーキンググループ活動
- ケーブルコネクションワーキンググループ
- プロファイルワーキンググループ
- 省配線ワーキンググループ

ケーブルコネクションワーキンググループでは、ケーブルの仕様策定や、技術資料の一環として、セミナー参加者からのご要望を反映した"CC-Link敷設マニュアル"の作成に取り組んでいます。

マーケティング部会 (参加会員数:22社)

マーケティング部会では、展示会・セミナー等の企画・立案・運営、広報の企画立案や、ホームページの充実などCC-Linkの認知度向上、採用拡大に向け活動を実施しています。

昨年はSCF、SEMICON Japanの両展示会へ出展し、多くの方のご来場をいただきましたので、アンケートの分析からセミナー等を実施するなど、各種アプローチを展開し、更なるCC-Linkの普及に努めていきます。



幹事メンバー紹介

新 幹 事 挨 拶

三菱電機株式会社



新代表幹事 大久保 秀之 氏

昨年12月より、CC-Link協会幹事会の代表幹事を務めさせていただいております三菱電機株式会社の大久保です。皆様のお力により、当協会は発足1年間で知名度の向上、パートナー会員数・接続可能な製品数の拡大、並びに海外支部・拠点の設立など、着実な活動のもと、大きな成果をあげられてきたと思います。

今後は、当協会をより発展させ、CC-Linkの更なる進化とグローバル化を推進していきたいと思っておりますので、皆様のご指導、ご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

松下電工株式会社 制御機器分社

北村 昌彦 氏



このたび、幹事会のメンバーにさせていただきますいただきました松下電工株式会社の北村です。

CC-Linkは日本発のフィールドネットワークとして世界に向けて普及して行くことを目指しています。それはベンダーの利益のためではなく、お使いいただくユーザーの皆様にとっての価値を高めていき、それを認めていただくことによって初めて成し遂げられることと考えております。そのためには、取り組まなければならない課題は数多くあります。

その課題を解決するために、微力ではありますが皆様のお役に立てる活動をして行きたいと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。

和泉電気株式会社

田近 雄彦 氏



昨年8月より、CC-Link協会の幹事会に参画させて頂いております和泉電気株式会社の田近と申します。

FA現場におけるオープンネットは、技術的向上と広範なマルチベンダー化によりユーザー利便性を飛躍的に向上させました。しかしまだ発展途上にあり、日本発のCC-Linkもこれから更に世界的普及を実現するまでには多くの課題を解決していかなければなりません。

真のオープンネットとしてCC-Linkの普及、発展に力を尽くす所存ですので、よろしくお願い致します。

退 任 幹 事 挨 拶

松下電工株式会社 制御機器分社



近藤 達夫 氏

CLPA発足時から1年あまりの短い期間、微力ではありましたが、松下電工株式会社より幹事会の一員としてCLPAの立ち上げに参画させていただきました。

この間の会員の皆様および関係各位の積極的な取り組みと暖かいご支援に深く深く感謝申し上げます。

このたび私、海外転勤に伴いましてやむなく幹事を後任に譲りますが、CC-Linkが日本発のオープンネットワークとして益々発展し、世界のデファクトスタンダードになりますことを心よりお祈り申し上げ、退任のごあいさつにかえさせていただきます。

CLPA Schedule

2月

- 8日 第6回マーケティング部会
- 21日 第6回テクニカル部会
- 26日 第8回幹事会

3月

- 1日 CC-Linkセミナー
- 19～23日 台北国際自動化精密機械展示会
(Taipei World Trade Center)

4月

- 15～20日 Hannover fair
(Hannover, Germany)

CLPA Information

CC-Link協会パートナー会員数:224社(2001年12月現在)

CC-Link接続製品数:354製品(2001年12月現在)

パートナーの皆様のご支援のもと、CC-Link協会が発足し1年が過ぎました。

昨年はCC-Link協会として初めて、SCF、SEMICON Japanの両展示会に出展しました。今年も多くの来場者の皆さまの声をもち、CC-Linkの普及に向け活動していきます。

本年もご支援よろしくお願いいたします。

〒461-0011

名古屋市東区白壁3丁目12-13

CC-Link 協会

事務局長 原田 昭男

TEL (052)936-6050 FAX (052)936-6005

E-MAIL:cc-link@post0.mind.ne.jp

URL:http://www.cc-link.org

